



みんなのできる 地球温暖化防止活動

— 会社で、地球温暖化防止活動を担当者しています!! —

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク)

■いわき市と災害協定

小学4年生から始めたバレーボールを今も続けている渡辺由香里さんは、乙世代のうつくしま地球温暖化防止活動推進員です。「環境水族館のアクアマリンふくしまに行き、ぼーっとクラゲやナメダングを眺めていると癒されます。」9月上旬の台風13号に関連した大雨で、いわき市ではり災棟数1463棟、床上浸水1261棟、床下浸水481棟という大きな被害がありました。「父が経営する会社はいわき市と災害協定を結んでいますので、高圧洗浄車や強力吸引車を現場に出して泥で詰まった下水管を復旧させました。」

■推進員になったきっかけ

「父の会社に勤めています。建設現場や浄水場等で発生する無機汚泥を、再生路盤材や再生砂としてリサイクルしている、地球にやさしい先進的な会社です。エコアクション21にも取り組んでいます。」EA21の

審査委員から、うつくしま地球温暖化防止活動推進員の制度を紹介され、「昨年、父と一緒に養成研修会を受講して推進員になりました。」

■エコアクション21(EA21)を担当しています

渡辺さんが勤務する会社は、1973年に土木会社として創業。徐々に産業廃棄物の収集運搬から中間処理の分野に進出し、2015年に現在の姿になったそうです。EA21 (<https://www.ea21.jp/>) は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステムです。「EA21を取得したのは2013年8月です。会社は、いろいろなエネルギーを使用します。そのことによる環境負荷を軽減させる目的で取得しました。」電気、軽油、ガソリン、ガス、水などの使用料を月々集計し、グラフにして前年度と比較するなどして、省エネルギーを実践しています。

■みんなのできる地球温暖化防止活動

「今年、会社で日産サクラなど2台のエコカーを購入しました。家庭でも、節電や節水に気を付けています。お風呂に水を溜めておきます。」災害はいつ起きるかわからないので、日頃の備えが大事だと言います。「発災に備え、エマージェンシーコールで従業員の安否確認ができるようにしています。」

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>